



日本医療機能評価機構認定病院

医療法人社団 樫の木会  
大島くるみ病院

〒939-0271

富山県射水市大島北野 48 番地  
Tel0766-52-2580 Fax0766-52-8016

<http://www.kurumi.or.jp>



## ★シリーズ企画第2弾★

### <メタボリック症候群>

院長 長堀 毅

#### メタボの元凶は内臓脂肪

メタボリック症候群は、腹の中の内臓脂肪が増えることが、根本的な原因です。腸からの血液は、内臓脂肪の間を通過して肝臓に流入しますから、内臓脂肪から大量の油が肝臓に流れ込むと、肝臓での糖代謝が阻害されます。また、内臓脂肪から分泌されるアディポサイトカインという物質は、インスリンの働きを弱める作用があり、これが元で糖尿病・高血圧・高脂血症が引き起こされていきます。

#### メタボの危険性

メタボリック症候群は、インスリンが働きにくい体になることが、もともとの問題です。インスリンは、血糖を下げるホルモンですので、働きが悪くなれば糖尿病になります。メタボリック症候群の人が、糖尿病を発症する危険性は、健常者の2倍と推定されています。失明・腎臓透析・壊死による足の切断・心筋梗塞・脳卒中など、糖尿病が元になる病気は、皆さん良くご存知のことと思います。

メタボリック症候群では、糖尿病になっていなくても、インスリンの働きが悪くなるために、血液中のインスリン濃度が高くなっています。この、糖尿病の前段階の状態である人が、心臓病になる危険性は、健常人の2～3倍です。

脳卒中もメタボリック症候群の人には、起こりやすくなっています。脳梗塞について言えば、健常者に比べて男性は3.4倍、女性は2.2倍の危険性があります。

怖い話でしょ？ 予防は簡単で、バランスよく食べ・運動しましょう。次回は、予防と治療の話題です。

#### 病棟師長の紹介 米田 恵子



介護保険病棟北2階の看護師長をしている米田恵子です。病棟には103歳から60歳代の50名の方が入院しておられます。ほとんどが要介護4から5の方で入院生活に多くの介助を必要としておられますが、生活が単調にならないようにぬり絵、折り紙、紙芝居、ボール遊びなどのレクリエーションや天気の良い日は、院外への散歩などを行っています。患者様の身体・精神状態も毎日同じではなく、少しの変化も見逃すことなくその人らしい生活を送ることが出来るようにまた、患者様・ご家族様の気持ちに沿ったケアを提供できるよう職員一同努力していきたいと思えます。

#### くるみショートケア管理者 濱田 代里子

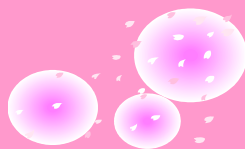


くるみショートケアに勤務しています師長の濱田代里子です。この春にフレッシュな男性介護職員2名が入職しました。よろしくお願ひします。皆様に、安心して利用していただけるよう、看護・介護に必要な専門知識、技術を身に付け、より良いサービスの提供に努めていきたいと思っています。“利用して良かった。”“また利用したい。”と言っていただけようスタッフ一同努力していきたいと思えます。

北野若杉地区の獅子舞 訪問(4月5日) & 大島中央公園にて デイケア花見 (4月10日)



今年のお花見は天候が、悪い日が多かったのですが、皆さんとても喜んでくれました。また野外活動を行いたいと思います。



## < 委員会紹介 >

今月号は、**医薬品安全委員会**です。

一人ひとりの患者様に合った、安全でより良い医療を提供する為に、医薬品に関する様々な内容について討議しています。構成メンバーは、医師・薬剤師・病棟看護師・デイケア職員・事務職員です。

お薬が指示通りに使用、服用されたか、マニュアルに沿った業務ができたか検討し、記録しています。問題があれば、解決策を話し合っています。また、新しい薬の効能、注意しなければならない副作用などの情報を迅速に収集し、伝達しています。

最近の医療品に関連した急激な変化にも対応し、安心して療養生活を送っていただけるようさらに努力していきたいと考えています。



## お知らせ

先月もお知らせしましたが、4月から75歳以上の方(65歳から74歳で一定の障害の状態にある方)を対象とする後期高齢者医療制度がスタートしました。対象となる方には、一人ひとりに保険者証が交付されますので、当院の窓口へご提示をお願いします。

## (編集後記)

今年も春はめぐってきてくれて、桜の花もしっかり咲いてくれました。(あたりまえですが)近頃ガソリンやら年金やら保険やらと腹立たしいニュースが続きますが、故郷富山の恵まれた自然に感謝しつつ明るく生きていきたいと思います。

## 基本理念

患者様の生命と人権を尊重した医療と介護に努めます。  
信頼され安心して利用される施設・在宅支援サービスを提供します。  
地域と連携し高齢者医療の中核病院を目指します。

職員は常に自己研鑽に励み、医療・介護の質の向上に努力します。 平成18年4月1日改定

## 運営指針

- 1 私たちは、思いやりの心をもって利用者の方々への自立支援を行います。
- 2 私たちは、感謝の気持ちをもって、利用者の方々に接します。
- 3 私たちは、小さな努力を一步一步積み重ねて、利用者の方々の笑顔を得たいと考えます。
- 4 私たちは、利用者の方々の長年の苦勞に敬意をはらって、介護サービスをいたします。
- 5 私たちは、利用者の方々からのご意見、ご提案に耳を傾けます。
- 6 私たちは、入所・入院しておられる方々に医療情報を積極的に公開し、安心と納得の医療に努めます。